

教育長	総務課長	学校教育課長	生涯学習課長	総務課書記

令和8年

第6回 定例教育委員会会議録

令和8年6月23日
鳥羽市教育委員会事務局 教育長室

令和8年 鳥羽市教育委員会会議録

第6回 定例会

場 所 鳥羽市教育委員会事務局 教育長室

期 日 令和8年6月23日（火）

開 会 午後1時30分

閉 会 午後3時30分

出席委員	委 員	中 村 和 久
	委 員	奥 村 楠 治
	委 員	中 島 幸 代
	委 員	杉 本 友 季
	教 育 長	岩 本 和 也

出席職員（説明員及び書記）	総 務 課 長	山 本 勝 利
	学校教育課長	小 林 元 佳
	生涯学習課長	中 井 理 江
	（書 記）	
	総務課長補佐	寺 本 純 子

件 名	日程第 1 会議録（令和 8 年第 5 回定例会）の承認について
意見及び指摘事項 及び 事務局説明	【意見・指摘】 なし
議 事 結 果	承 認

件 名	日程第 2 諸報告について
報 告 事 項	【報告】 1. 教育長諸活動【場所】 5 月 27 日(水) 懸案事項に関するヒアリング【教育長室】 28 日(木) 定例記者会見【市本庁舎】 教頭会【市民体育館】 課長会議【オンライン】 29 日(金) 人事評価ヒアリング（課長級）【市長室】 市議会提言に関する回答【正副議長室】 CS 連絡調整会議【市立図書館】 30 日(土) 運動会【鳥羽小】 31 日(日) パラオ派遣中学生学習会【志摩市消防本部】 6 月 1 日(月) 災害対策準備会議【市長室】 2 日(火) 鳥羽市青少年育成市民会議総会【市西庁舎】 4 日(木) 鳥羽市議会・本会議（上程）真珠議会【本会議場】 5 日(金) 一般質問打合せ【市長室】 6 日(土) 鳥羽志摩中学校総合体育大会視察【鳥羽志摩地域】 8 日(月) 災害対策連絡会【市長室】 一般質問打合せ【市長室】 9 日(火) 鳥羽市議会・本会議（一般質問）【本会議場】 10 日(水) 鳥羽市議会・本会議（一般質問）【本会議場】 11 日(木) 安楽島小学校区青少年育成会総会【商工会議所会館】 12 日(金) 鳥羽市議会・本会議（質疑）【本会議場】 鳥羽市スポーツ推進協議会総会【天びん屋】 13 日(土) 鳥羽志摩中学校総合体育大会視察【鳥羽志摩地域】 17 日(水) 期首面談（学校長）【教育長室】 18 日(木) 期首面談（学校長）【教育長室】 課長会議【市本庁舎】 19 日(金) 鳥羽市へき地複式教育振興会総会【市西庁舎】

報 告 事 項	期首面談（教頭）【教育長室】 20 日（土） 三教組南勢志摩支部定期総会【県営サンアリーナ】 22 日（月） 鳥羽市議会・本会議（表決）【本会議場】 23 日（火） 寄附贈呈式【市長室】 第 6 回定例教育委員会【教育長室】 2. 諸報告 1. 教育長の業務報告 （教育長） 6 月 8 日には津波注意報が発表されたため、各学校が対応を行いました。 6 月 11 日には、安楽島小学校区の青少年育成会総会に出席しました。その中で、本浦の町内会長さんが、安楽島小学校 5 年生があさり採りの体験学習に来て、久しぶりに子ども達の声が浜に響いていたのがとても良かったと言われたことが印象的でした。統合で校区が広がったところについては、体験学習などのできる範囲で積極的に地域に出ていくことで、地域の方々に喜んでもらえたり、元気を与えたりすることができるのではないかとということ各学校にも伝えさせていただきました。 6 月 23 日には、寄附贈呈式がありました。鳥羽東中学校卒業生の方から、鳥羽中央中学校に 200 万円の寄附をいただいたため、市長から感謝状を授与しました。まだ使途は決まっていますが、これから校長とも相談の上、有効に活用していきたいと思っています。 （教育委員 D） 子どもがあさり採りに参加しましたが、あさり採りをしたことがなかったので、帰ってきてから、あさりの生態など学んできたことをすごく楽しそうに話してくれて、私自身も勉強になりました。実際に体験することで知識も身につくと思うので、こういう機会は多い方がいいと思いました。 （教育長） 海洋学習やふるさと学習は、子ども達の喜びだけでなく、地域の喜びにも繋がるのが良いところだと思います。 2. 児童生徒及び学校の状況・情報交換 （1）学校訪問等の様子 （教育委員 C） 菅島小学校に行ってきました。鳥羽の教育の柱として、英語教育、海洋教育、ふるさと学習がありますが、人数が少なく、他のやることも色々多いなか、3 本の柱全てに全力を注ぐというより、この小学校は特にこの教育に力
----------------	---

報 告 事 項	を入れるというように強弱をつけてやっていけると、余裕も生まれ、いい学びに繋がるのではないかという話が印象に残りました。また、災害時などには、学校側から情報を取りにいかないといけないことが多く、判断に困ることがあるので、もう少し市側から早く情報がいただけると助かるということも言われていました。 (教育委員B) 鳥羽の防災は、各自で判断してくれという部分が大きいのではないかと思います。広範囲だと難しい部分があるのも分かりますが、時と場合に応じて防災からトップダウン的に判断することも大事なのではないかと思います。 (教育長) 3本柱の教育の中では、例えばふるさと学習と海洋教育など、内容面で必ず重なる部分が出てきます。学校によって、重なる部分はそれぞれ違うと思いますが、強弱をつけるというよりは、重なる部分を上手に活かして計画的に独自のカリキュラムを作ることが重要だと思います。 (教育委員C) 英語でふるさとのことを発表するなど、重なる部分をうまく活かすという話はとてもよく理解できます。ただ一方で、小学6年生に英検の受検が必要なのかという話も保護者の方から聞いたことがあります。英検を受検するためには、単体での学習もあると思いますし、学校がきちんと後押しをしないといけません。そういった意味合いも含んでの見直しが必要だということを言われた部分もあったのかなと思います。 (教育長) 英検については、鳥羽市の特色として取り組んでいるので、色々な意見はありますが、見直しというよりはしっかり取り組んでももらいたいと考えています。オンライン学習を取り入れるなど、学校側でも学習方法は工夫しています。台湾とのオンライン国際交流など、学んだことを活かす場を設けることが大事だと思います。 災害対応については、学校ごとに状況に違いがあるので、市で判断できることと、学校独自で判断してもらわないといけないことがあるので、その違いを理解してもらうことが必要です。 (教育委員D) 教育支援センターHARP にも行ってきました。景色もよく、運動する場所もあって、環境は整っていると感じました。リフレッシュのために、市民体
----------------	---

	育館に行って身体を動かしているというのはいいことだと思います。また、児童の送迎をしてほしいという声が保護者からあるという話を聞きましたが、自立を促すためにも、何でも大人が手取り足取りやってあげるのではなく、バスなどの公共交通機関の時刻を教えて登校させるなど、家庭での意識づけが必要だと思います。 (教育委員B) 常勤の人員を、もう少し増やしてもらいたいと思います。 (教育長) 県の職員が減ってから、市の指導員を増やして対応しています。 (教育委員D) 鳥羽中央中学校に授業参観に行ってきたんですが、ipad を使った英語の授業で、日本語を英語にする際に翻訳機能を使って出てきた答えをコピーしている生徒がいました。ipad を使いこなせると、そういった方法も考えられるのかと思いますが、それでいいのだろうかとも感じました。 (学校教育課長) 実際の状況が分からないので良し悪しは言えませんが、一番いけないのは白紙で解答することです。分からないからと言って白紙で出すよりは、何かしら努力して解答することを学校では強く指導しています。考えることをやめると、そこで学習はストップします。それがたとえコピーでも、単語を見たりするだけでも、何もしないよりは少しは役に立つ可能性があります。 3. 市議会について (1)6月議会 6月議会への上程議案は特になし。 (2)一般質問 一般質問の答弁内容について、各課長から説明を行った。
--	---

件名	日程第3 その他
担当課説明及び 質疑応答等	4. 今月のテーマ (1) 鳥羽市の危機管理体制 ① 6月3日（水）台風6号による臨時休校 （学校教育課長） 各種警報等発表に伴う対応について、資料に基づき説明。 （教育委員B） 離島校の先生が学校に到着できない場合、午後から授業を再開するようなケースにはどう対応するのですか。 （学校教育課長） 前日に準備をしておき、指定された学校からオンライン授業を行います。台風は進路予測がある程度できるので、対策が立てやすいです。 （教育委員C） どこの学校からリモートで授業を行うのですか。 （学校教育課長） 鳥羽小学校、安楽島小学校、鳥羽中央中学校など、いずれかの指定された場所から授業を行います。 （教育委員C） オンライン授業をやることは、年間何回ぐらいですか。 （教育長） 年に1、2回程度です。神島は他の離島に比べて欠航が多いので、少し回数は多くなります。 （教育委員C） 神島から鳥羽中央中学校に通う生徒は、欠航により授業に出席する回数が少なくなってしまうということはないですか。 （教育長） あらかじめ本土の方に宿泊するなど何らかの対応をしているので、出席回数が少ないということはないです。

	②6月8日（月）津波注意報による対応 （学校教育課長） 各種警報等発表に伴う対応について、資料に基づき説明。 （教育長） 津波の場合は、学校により立地条件が違うので、市の方で一律に対応を判断してほしいというのは難しい部分があります。また、津波注意報と大津波警報では取るべき行動も当然違ってきます。その違いも含めて、各学校の立地条件を考えて、学校側が状況を判断することが大事になってきます。校長が不在というケースも考えられるため、残った職員で対応できる力をつけることも必要です。 （教育委員C） これだけ色んなパターンの注意報などが出てくると、どのような対応をするかというデータも集まりやすいと思います。ここ数年でも全く想定していないケースも出てきて、色々な対応をする場面があったと思うので、そういうデータを集め、校長先生が異動しても対応できるよう訓練していくことが大事だと思います。 （教育長） 学校によっては、引渡し訓練なども行っているので、ペーパーによる引継ぎだけでは分からない部分が分かり、やっておいて良かったという声も聞いています。 ③「熱中症特別警戒アラート」発表時の対応 （学校教育課長） 熱中症特別警戒アラート発表時の対応について、資料に基づき説明。 （教育長） 観測地点での計測数値をもとに警戒アラートは発表されますが、各学校は独自に数値を測定し、運動ができるかどうかなどを決定しています。 （教育委員A） 部活動の地域展開で認定を受けている団体などは、この機器を所有して、ちゃんと計測する必要がありますね。 (2)その他 （教育委員D）
--	--

	最近ニュースで学校の音楽室の火災が話題になっていますが、先生方は非常用救助袋などの避難用設備を使えるのですか。 (学校教育課長) 鳥羽東中学校では、それを使った訓練をしたことがあります。 (教育長) 設備があるかどうかだけでなく、あるのなら使える状況にあるのかまで調査しているところです。使うためには訓練も必要になってきます。給食室、理科室、家庭室などでの火災は想定していますが、今回は想定外の音楽準備室という場所での火災だったので、改めて各場所の点検確認をしたうえで、避難計画を見直さないといけないと思っています。 (3) 後援名義使用 (総務課長補佐) 概要説明。申請 10 件のうち 5 件新規【承認 10 件】
議事結果	承認

午後 3 時 3 0 分 閉 会